

令和6年度 普天間学校 学校評議員の運営状況について

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年6月28日	場所	普天間高校小会議室	出席状況	学校評議員4名、職員7名
第2回	日時	令和6年11月15日	場所	普天間高校小会議室	出席状況	学校評議員4名、職員6名
第3回	日時	令和7年2月13日	場所	普天間高校小会議室	出席状況	学校評議員4名、職員7名

2 学校評議員に求めた事項

- (1) 学校経営方針
- (2) 学籍・学習状況・学校状況等
- (3) 進路指導方針
- (4) 生徒指導方針
- (5) 新型コロナウイルス及びインフルエンザ感染症予防の取組 等に関する意見

3 学校評議員の意見

- (1) 管理職や教職員全体が校訓である「文武両道」を踏まえた取組を行っている。その取組が学校活性化に繋がっており、生徒の活躍に表れている。保護者や地域からも高く評価されていると感じる。
- (2) 教職員の取り組みの成果が、生徒の進路決定率や国公立大学合格者に反映されていると感じる。
- (3) 社会が多様化していくなか、様々な生徒に対応できるように教師も常に学んでいくことが求められる。また、生徒の主体性を育むためにさまざまな工夫を引き続き行ってほしい。
- (4) 保護者への連絡ツールとしてスクリレを取り入れるなど、これからの時代に沿った新たな取組は評価できる。今後も継続してさまざまなツールを活用してほしい。
- (5) 基本的な生活習慣等は徹底が、生徒の日々の学習活動にも繋がっていると考えます。
- (6) 感染症対策が徹底されていると感じる。今後も対策を徹底しながら、コロナ禍ではできなかった教育活動を積極的に行ってほしい。

4 学校運営に反映した事項

- (1) 文武両道の奨励(生徒活動支援費の充実、部活動基本方針の改善)
- (2) 生徒の自主学習の習慣化について(ドリームノートの活用)
- (3) 時代の変化に合わせた校則の見直し(生徒・保護者の代表を交えた校則見直しの実施)
- (4) 働き方改革の推進(各取組の精選等)

5 課題その他

- (1) 自主学習の方策(課題等の提供方法の研究・工夫)
- (2) 文武両道の実践(部活動の基本方針に基づいた効果的・効率的な部活動の工夫)
- (3) 働き方改革のさらなる推進(時間外勤務の縮減等に関する研究・工夫)